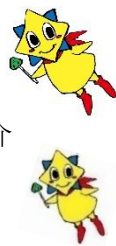


- 令和2年度入学式
- 新入生歓迎式
- 学校経営方針の要点
- 着任した教職員のご紹介



令和初の入学式挙行

新一年生48名を迎え新年度スタート



▲希望を胸に、しっかりと宣誓した池田くん



▲入学を許可され、高校生活への第一歩を踏み出す新入生



◆A組のHRの様子



◆B組のHRの様子



四月八日(水)、令和初めての入学式が挙行されました。午後一時半、音楽と共に、A組から堂々と入場。その後、各担任から名前を呼ばれると新入生は、大きく返事をして起立し、岩田校長から入学を許可されました。新入生宣誓では、池田匠(いけだたくみ)くんが新入生を代表して、緊張の面持ちの中にもしっかりと声で宣誓文を読み上げました。今年、祝辞を「お祝いの言葉」という冊子にまとめ、入学後でも、PTA会長やせたな町長の激励の言葉を見られるようになっていきます。最後は一年次団教員七名が紹介されました。式後のHRでは、これからの高校生活に関する説明を受けて、しっかりと聞く様子が見られました。



■一年次担当教職員■	
年次主任	藤枝 沙香
A組担任	藤枝 沙香
B組担任	熊谷 浩也
A組副担任	橋本 諭
B組副担任	荒木 一枝
年次付教諭	中川 清
	米田 綾子
	内海 裕一

～新入生歓迎式～ 新一年生、初めての生徒会行事



▶美術部



▶陸上競技部



▶挨拶する生徒会長の櫛引くん



▶吹奏楽局



▲書道部によるパフォーマンス。「挑戦」

四月九日(木)、午後一時二十分、新入生が入場した後、生徒会執行部主催の新入生歓迎式が開催されました。メインは、生徒会執行部による学校紹介と各部局とも新入生にアピールするため、練習風景のほか、部活動あるあるなど、活動の魅力が十分に伝わるビデオの紹介がありました。最後には、書道部によるパフォーマンスがありました。繊細かつ激励の想いが書かれた文と力強く書かれた『挑戦』。変化の激しい世の中でも、自ら進んで、仲間と一緒に大きな壁に立ち向かえる力、『挑戦』する力が大切なんだというメッセージが込められている素晴らしいパフォーマンスでした。生徒会執行部のみなさん、企画運営お疲れ様でした。新入生のみなさん、歓迎式を機に高校生活をより良いものとするため、日々挑戦し続けてください。



▶バスケットボール部



北海道檜山北高等学校 学校経営方針の要点



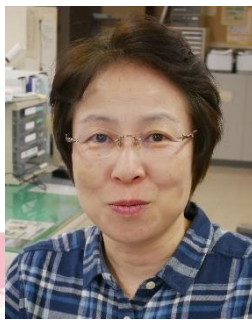
重点目標

- ① 「地域の担い手育成高校」という使命のもと、信頼される学校づくりを推進する。
- ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善により、確かな学力の向上に繋げる。
- ③ 生徒理解に基づく丁寧な指導のもと、健全な自尊心、自己肯定感を高め、社会形成・社会参加において、地域におけるシチズンシップ教育を推進する。
- ④ キャリア教育を一層深化させ、多様な進路を実現できる教育環境の整備に努め、カリキュラム・マネジメントを推進する。
- ⑤ 個に応じた特別支援教育の質的向上を目指し、関係機関との連携を一層強める。

経営方針

- ① 関係機関、異校種との連携、協力を強化し、地域の信頼、期待に応える本校の教育実践を積極的に地域に紹介し、選んでもらう持続可能な学校づくりを推進する。
- ② 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善により、有機的に家庭学習へ接続し、知識・技能を定着させ、確かな学力を身に付けさせる。
- ③ 情報共有による組織、チームでの生徒支援により、自他の人権を尊重できる生徒を育成する。また、地域の担い手として、地域の課題解決に向けて具体的な提言、行動のできる生徒を育成する。
- ④ キャリア教育を推進し、生徒一人一人が「One-up」を目指し、進路目標達成に向けて、「志」を育み、必要な「生きる力」を習得する方法、能力を育成する。
- ⑤ 個に応じた特別支援教育を充実させるため、地域関係機関との連携、気づきからの情報共有、校内研修等を推進し、方策を検討する。
- ⑥ 民法改正等に係る各種規程の見直しの推進。
- ⑦ 法令、服務規律を遵守し、地域の信頼にこたえる資質向上を図るとともに、学校における働き方改革「北海道アクション・プラン」を推進する。

令和2年度 本校に着任した教職員のご紹介



教諭(国語) 谷内 朝子
小樽未来創造高校より赴任

小樽未来創造高校から転勤して参りました国語科の谷内朝子です。せたな町は、私が尊敬する荻野吟子と田川竹堂先生(子ども頃お習字を習いました)がいらした場所として、深いご縁を感じています。四校目になりますが、今までで最も美しい校舎と風景の中で働ける幸せを感じながら微力を尽くして参りたいと思っております。



教頭 信清 昭人
夕張高校より赴任

この度、北海道夕張高等学校から本校へ着任しました教頭信清昭人(のぶきよあきひと)と申します。学校、地域の活性化に少しでも協力できるよう頑張つて行きたいと思っています。また、道南で生活すること、海のある町に住むのは初めてです、お世話になることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いたします。

今年度、檜山北高校は新たに五名の教職員を迎えました。どうぞ宜しくお願いいたします。



専門主任主事 島山 信
遠別農業高校より赴任

この度、北海道檜山北高等学校に着任しました事務職員の島山信と申します。前任校が道北地域にあつたため、道南地域での生活にとてもワクワクしています。生徒のより良い学校生活に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いたします。



養護教諭 米田 綾子
瀬棚小学校より赴任

この四月、せたな町立瀬棚小学校から着任した養護教諭の米田綾子です。初めての高校勤務で緊張と不安と期待と楽しみ、色々な気持ちで過ごしています。早く慣れて、生徒の皆さんが充実した高校生活を送れるように健康安全面からしっかりとサポートしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。



教諭(体育) 荒木 一枝
小樽商業高校より赴任

はじめまして、保健体育の荒木一枝です。小樽商業高校から異動してきました。以前せたな町大成区に住んでいたのですが、戻ってきたという感じです。仕事柄身体を動かすことが好きで、特にテニスを得意としています。自然豊かなこの檜山北高校で皆さんの成長に少しでも力になりたい、また自分も更に成長していければと考えています。よろしくお願いたします。

